

# 第41回千葉県看護研究学会の お勧めポイント

## 第41回 千葉県看護研究学会

未来へ  
つなぐ  
看護の力

～看護にしなやかな  
発想と創造を～

令和5年

10月13日 金

9:30～16:00

開催場所

アパホテル&リゾート  
〔東京ベイ幕張ホール〕

問合せ先 公益社団法人千葉県看護協会 教育部  
演題申込み期間 2月1日(水)～4月24日(月)  
参加申込み期間 6月1日(木)～8月10日(木)  
manaableから参加申込みを行ってください



特別講演

看護にしなやかな  
発想と創造を

講師 千葉大学大学院看護学研究院  
特任教授 島田 陽子 氏



一般演題

研究報告/実践報告  
交流集会/研究支援(予約優先)

参加者

看護職および看護学生

主催 公益社団法人 千葉県看護協会

### <その1 特別講演>

特別講演は、千葉大学特任教授の島田陽子様によるご講演です。

「看護にしなやかな発想と創造を」をテーマに、前厚生労働省看護課長であり、厚生労働行政を熟知されている島田様のお立場から、今後の日本に求められる看護のあり方等についてご講話をいただけます。他では聴けない貴重な機会です。

## <その2 新企画 交流集会>

今年度は、新企画として「交流集会」を開催いたします。その名の通り、参加者間の交流を目的にしています。県内他施設の皆様と、日頃感じている課題等を共有し、語り合う場として企画しました。

今年度は以下の3題のセッションを予定しています。概要を参考に、皆様のご意見もお聞かせください。

感染対策に留意しつつも、集合開催の良さを体感できるプログラムとなっておりますので、ぜひご参加ください。

### ★ 新時代に向けて病院と地域の看護師同士のつながりを考え直す

(概要)

印旛・東葛南部地域では、2015年度より病院に所属する退院支援看護師と訪問看護師が『ざっくばらんに患者さんのためにできることを話そう!』という思いから交流会「看護を熱く語る会」を行っている。しかしコロナ禍で人との接触の機会が激減し、連携や交流の仕方が大きく変化するとともに、この3年間で異動・世代交代、新規事業所開設等に伴う病院・地域の看護師自体にも変化が起きた。今回は「看護を熱く語る会」のはじまりと経過・波及効果を振り返りながら、COVID-19拡大前の看護師のつながりを取り戻し、人・場所・時代が変わってもつながりを持てるような新時代の看護師同志の連携について、再考する。

### ★ 新人看護師の離職について考える

～退職代行サービスを利用した退職を経験して～

(概要)

入職5か月で、前日までともに仕事をしていた新人看護師が退職代行サービスを利用して退職を希望してきた。このサービスは、業者により本人と会うことも話すこともできない状況となるため、病院敷地内の寮にいたのに、明確な退職理由もわからないうちに、有休休暇を使用したのちに退職となった。このことにより、看護管理者はもちろん、同僚たちは大きな悲しみを抱いた。

この経験から、改めて、新人看護師の特性を理解すること、教育体制を整えることなど、職場の在り方を考えていきたい。

### ★ 対応に難渋した患者との関わりから看護を考える

(概要)

近年、一筋縄ではいかないモンスターパシエントと呼ばれる患者とのトラブルは増加しているといわれている。

今回、迷惑行為と考える言動を繰り返す患者との関わりに苦慮した経験から、専門職としてありたい対応と看護について、考えていきたい

### <その3 研究支援コーナー>

看護研究委員会メンバー等による研究支援コーナーも設置しております。看護研究に関するご相談等をお受けします。ぜひお立ち寄りください。事前予約を受け付けていますので、学会ホームページをご覧の上、看護協会教育部までお申込みください。

### <その4 参加費>

千葉県の看護の質向上のため、通常の学会に比べて参加しやすいように、参加費を安価に設定しております。

[参加費:会員:3,160 円、非会員:8,280 円、看護学生:1,160 円](#)

参加登録および学会案内は下記より（ホームページ）

<https://www.cna.or.jp/about/nursing-research/>